

令和元年度 第1回 防府市農林業政策懇話会での意見及び提案等一覧

(資料3)

分類	No.	ご意見	
ひと	1	JA直売所の出荷者は高齢者が多く新たな事へのチャレンジが難しい	
	2	「天神みかん」もブランドを立ち上げて30年経過し担い手が減少している	
	3	農大生以外の市民から労力派遣できる仕組みの構築が必要	
	4	農大生以外の農繁期のサポート体制が欲しい	
	5	若者が休みをとれるような経営モデルを示してもらえそうな拠点になってほしい	
もの	6	指定産地の玉ねぎの売上高を5年計画で拡大したい	
	7	ハウス栽培や露地栽培で発生する廃プラスチックの処分について、クリーンセンターへの持ち込みができないか	
	8	防府市公設市場の改革が必要	
	9	公設市場の改革については、まず買受人を増やすことの検討が必要	
	10	厳しい生産工程の管理によるGAP認証済みの農作物だが高値がつかないため、市場の活性化を望む	
	11	値が付くと新規就農者も増加すると思われるため、GAP認証やブランド化の価値をきちんと伝えたい	
	12	ブランド化した後のPRが難しいため、消費者にどのように伝えるかが課題	
	13	地域で消費し地域でお金を循環させるべき、地産地消の推進	
	14	法人化すれば必ず儲かるというわけではないが、税金対策、農機の共同利用などのメリットが大きく早期に法人化すべき	
	15	農業をやるのであれば法人化された方がよい	
	16	小野地区では場整備を進めており、法人化も目指しているが、将来的には大道や徳地の法人と連携したい	
	17	酪農において敷料不足のため耕種農家への堆肥の提供が難しくなっている	
	18	堆肥舎の建設により畜産農家と耕種農家双方の条件が良い時に堆肥の提供や使用が可能となる	
	19	気候が違う徳地と農機の共同利用を考えている	
	20	高額な農機の更新が困難なため、農機レンタル制度により農業の維持向上につながるのでは	
	21	農機レンタルについて、管理目的の簡易な機械であれば日本型直支（多面、中山間）を用い地域で解決を図れるのでは	
	22	農機レンタルについて耕作放棄地の所有者が持っている中古農機の活用を	
	23	拠点ができるので、小規模農家が水稻以外で経営が成り立つような経営モデルの提案をしてほしい	
	24	SNSを活用した情報発信で生産現場の生の声を届けることが必要	
	土地	25	山林所有者の高齢化、不在地主の増加、所有者不明地等の問題がある中で新たな森林経営管理制度に期待
		26	森林の境界不明地解消のための地籍調査の推進
		27	有害鳥獣について、毎年、イノシシによる被害が大きく困っている